

2019年度 第2回NST実地研修カリキュラム

研修生指導責任者	山野修平 NST 長
研修受入責任者	山野修平 NST 長
受入職種	看護師、管理栄養士、薬剤師、臨床検査技師、言語聴覚士、理学療法士 作業療法士、歯科衛生士、栄養士
研修費用	26,400円(4,400円/日×6日) ※長崎大学病院栄養サポートチーム(NST)実地研修生受入規程による。
受入人数	15名(院外)
研修日時	
受入日	集中講義：2019年10月15日(火)～17日(木) 実習：①、②のいずれか2日間 ① 2019年10月23日(水)、24日(木) ② 2019年10月30日(水)、31日(木) 症例発表：2019年11月19日(火)
研修時間	8:30～17:30(うち休憩1時間) (症例発表PM13:00～15:00 ※集合は8:30)
研修場所	集中講義：中央診療棟4階 多目的研修室(手前) 実習：10月23日 中央診療棟4階 多目的研修室(奥)、病棟 10月24日(14:00まで)中央診療棟4階 多目的研修室(奥)、病棟 10月24日(15:00以降)中央診療棟2階 多目的指導室 10月31日、31日 中央診療棟2階 多目的指導室 症例発表：中央診療棟4階 多目的研修室(手前)
研修時間の時間配分	
講義	8時間×3日間=24時間
実習	8時間×2日間=16時間
症例報告	2時間×1日間=2時間
合計	<u>42時間</u>

集中講義の詳細

	内 容 (予定)	指導担当 (予定)	時間
オリエンテーション	チーム長挨拶 自己紹介 (院外・院内研修生) 長崎大学病院NSTについて <ul style="list-style-type: none"> ・ 組織 ・ 業務内容の説明 ・ スタッフメンバー構成 ・ NSTの流れ 	山野 NST 長 廣佐古栄養士	30 分
内科医師	NST内科医師の担当する業務について <ul style="list-style-type: none"> ・ NSTの役割 ・ NSTにおける栄養評価 ・ 栄養ケアプランの考え方 ・ 内科疾患と栄養管理について (症例) ・ 栄養療法に関する合併症の予防・発症時の対応 	鎌田医師	90 分
	病態別栄養管理 (腎臓) について	北村医師	90 分
外科医師	PEG の管理について	日高医師 (胃・食道外科)	90 分
	小児の栄養管理	山根医師 (小児外科)	90 分
救命救急センター 医師	解剖生理・消化吸収・代謝・生化学まとめ	山野医師	60 分
	救命救急センターにおける栄養管理について	泉野医師	120 分
リハビリテーション部 医師	リハビリと栄養について	高島医師	90 分
歯科医師	NST 歯科医師の活動について <ul style="list-style-type: none"> ・ 咀嚼・嚥下のメカニズムと評価 ・ VE・VFについて ・ 摂食・嚥下リハビリテーションについて ・ 誤嚥性肺炎防止のための口腔ケア・嚥下リハ ・ 口腔外科と NST ・ 口腔疾患と栄養管理 	久松歯科医師	90 分

管理栄養士	N S T管理栄養士の担当する業務について ・ 栄養管理業務と N S T ・ 栄養管理計画書と N S T ・ 経口食の種類と特徴 ・ 栄養療法に関する問題点・リスクの抽出 ・ 栄養管理についての患者・家族への説明・指導	栄養管理室 廣佐古栄養士	60 分
	・ 栄養評価と適正な栄養量の決定	廣佐古栄養士	60 分
	・ 経管栄養剤の種類と特徴	三浦栄養士	90 分
	・ InBody 測定	三浦栄養士	30 分
看護師	N S T看護師の担当する業務について ・ N S Tにおける看護師の役割 ・ 栄養スクリーニングについて ・ 口腔ケアについて ・ 経腸・経静脈栄養ルート管理	濱口看護師	90 分
	褥瘡ケア関連	田島師長	60 分
	緩和ケア関連	池田師長	60 分
	在宅栄養・院外施設での栄養管理法の指導	宮地看護師 (長崎市包括ケアまちななかラウンジ)	60 分
薬剤師	N S T薬剤師の担当する業務について ・ N S Tにおける薬剤師の役割 T P N無菌調製(経静脈輸液適正調剤法の取得) 経静脈栄養剤の配合変化と側管投与 簡易懸濁法の実施と有用性の理解	里薬剤師	90 分
	電解質輸液・静脈栄養法について 静脈栄養のプランニングとモニタリング (問題点・リスクの抽出、 合併症の予防・発症時の対応)	伊藤薬剤師	90 分

※講義内容は変更になる場合がありますので、ご了承ください。

実習の詳細

<見学>

- ・ 救命救急センター、ICUの見学
- ・ 薬剤部（薬剤調製）の見学
- ・ 簡易懸濁法の実技

<カンファランス>

- ・ N S Tカンファランスに参加する。

<回診>

- ・NST 回診に同行する。

<アセスメント実習>

- ・栄養評価の方法を学習し、身体計測を含むアセスメントの実際を実習する。

<症例実習>

- ・NSTへ紹介された症例のアセスメント、栄養管理等の流れを実習する。

<症例報告>

- ・担当したNST症例の経過をまとめ、症例報告する。

参考図書

日本静脈経腸栄養学会静脈経腸栄養ハンドブック (南江堂)